

The

健康応援隊!

「乳幼児揺さぶられ症候群」

赤ちゃんの笑顔はかわいくて、いやされませぬ。でも、赤ちゃんの機嫌が悪くてぐずられた時やいつまでも泣きやまない時の育児はとても辛いものです。

なんとか泣きやませようと、親が自制心を失い、赤ちゃんを強く揺さぶったりすると、赤ちゃんの頭部に衝撃を与え、とても危険です。

周りから見ても「あんなことをしたら、子どもが危険だ」と誰もが思うほど、激しく赤ちゃんが揺さぶられた時に起こる重症な頭部損傷を「乳幼児揺さぶられ症候群」と言います。赤ちゃんは頭が重く、首の筋肉が弱いので、揺さぶられた時に頭を自分の力で支えることができません。そして赤ちゃんの脳はともやわらかいので、脳が頭蓋骨の内側に何度も打ちつけられて損傷を受け頭蓋内出血を起こし、視力や知能に障害が起きたり、中には命を落としてしまうこ

ともあります。

叩いたり、殴ったりするほどの危険性はたいていの方が知っていますが、赤ちゃんを強く揺さぶることも、とても危険な行為だということです。生後2カ月ごろに赤ちゃんの泣きのピークを迎え、次第におさまってきます。小さな赤ちゃんは泣いてSOSを発信しますが、でも理由もなく泣くこともあります。泣きやまなくて困ったら、おむつを替えたりミルクをあげたり、ちよつと気持ちを落ち着けて一呼吸。どうしても泣きやまないときは、少し泣かせたまま安全なところに仰向けに寝かせて様子を見ましょう。体調が悪いこともあるので、心配になったら、かかりつけ医に相談してみましよう。

赤ちゃんに泣かれると、だれでもイライラするし、いつでもうまく対処できるとは限りません。でも、どんなにイライラしても、赤ちゃんを揺さぶらないということが大切です。

(健康福祉課 保健師)

学校コーナー

学校の様子を お知らせします

五霞中学校



○朝のあいさつ運動
中学校及び五霞東西小学校正門にて、中学生による朝のあいさつ運動を実施しました。生徒会本部、安全・生活・JRC委員会、有志による生徒だけでなく、PTA本部・学年部会、教育委員会、駐在所のみなさまにもご協力をいただきました。

これまでのあいさつ運動をとおしてあいさつの輪が少しずつ広がってきており、今回の運動を通してさらにあいさつの習慣が広がっていくと思います。



○文化の祭典「かすみ祭」
本校文化祭「かすみ祭」は、「Let's Fall in Love 未来へつなぐ第一歩」というテーマのもと、生徒が主体となって午前中は合唱コンクール、午後は学級企画やステージ発表を行いました。合唱コンクールは、朝や放課後を利用して練習を重ねてきた成果を発揮し、どのクラスも金賞を目指して心を一つにしたすばらしい歌声が響きました。学級企画は、劇やダンス、ゲームなど、各学級の特徴と創意工夫が見られ、楽しいひとときとなりました。

生徒が自ら考え、工夫を重ねて取り組んだかすみ祭、自分たちの力を結集して大きな行事を成功させることで、それ以上に大きな成長を一人一人の面に刻むことができたことと思います

ご意見・ご要望をお待ちしています。

あて先
●町長(直通)
FAX(84)1550
●総務課広報担当
☎(84)1111(内線227)



12月の納税

納期限：12月26日(月)です

町民税	4	期	町民税務課	税務	G	内線	253
国民健康保険税	6	期	町民税務課	税務	G	内線	253
後期高齢者医療保険料	6	期	町民税務課	税務	G	内線	251
介護保険料	6	期	健康福祉課	高齢者支援	G	内線	239
学校給食費	8	期	教育委員会	学校教育	G	(84)1462	
保育料	12	月分	健康福祉課	社会福祉	G	内線	237

人口と世帯 (11月1日現在)

総人口	9,417人(-13)
男	4,722人(-6)
女	4,695人(-7)
世帯数	3,095世帯(+11)

※()内は前月比